

第14回小金井・国分寺・小平「環境教育実践フォーラム」

『食と農で考える地域・環境の持続性と教育イノベーション』

東京学芸大の周辺地域では、近世以来の都市農業がいまも形をかえつつ継承され、地域資源としての新たな意味も見いだされつつあります。一方、環境教育研究センター教材植物園(農園)では、地域環境をふまえた環境教育及びフィールド・交流体験活動が行われてきました。また本年度からは、辻調理師専門学校との連携協働による「食と環境」に関する新たな取り組みもスタートしました。そこで今回は、地域に根ざした「食」「農」を核とする多様な学びの経験・成果や教育課題をみんなで共有し、新たな食・農のワクワクを発見しましょう。

○開催日時：2023年3月4日(土)14:00～16:30

○開催形態：オンライン zoom

○事前申込制・無料 ○申込み先：<https://forms.gle/A8zyZJokEHemeGNo8>

※3月1日(水)13:00までにご登録ください。3月1日までに参加URLをメールでお送りします。



○主催：東京学芸大学環境教育研究センター

○共催：辻調理師専門学校・エコール辻東京

○主な対象：一般、教職員・学生など お気軽にご参加ください！

○スケジュール

1. はじめに

2. 発表1(14:05～14:30)：『わくわく都民農園小金井』を活用した市民参加型の学びと交流の創出
千葉 幸二氏（一般社団法人小金井市観光まちおこし協会・事務局長）

3. 発表2(14:30～14:55)：「都市農業と食育の新たな可能性を切り拓く」
萩原 英幸氏（東京むさし農業協同組合小金井地区青壮年部・部長）

4. 発表3(14:55～15:45)：「くいしんぼうの視点で食・農・環境を考える「ワクワク」な学び
～『くいしんぼうラボ』の活動を通して知った新しい学びの形～
：「エコール辻東京」学生有志、教員：外園 伸・小山 伸二・井原 啓子各氏

【休憩5分程度】

5. コメント(15:55～16:05)：石津 みどり氏（東京学芸大学附属小金井中学校・教諭）

6. 報告者および参加者とのディスカッション

7. おわりに～今後の活動にむけて

○お問合わせ先：東京学芸大学環境教育研究センター

メール：sdgs21@u-gakugei.ac.jp 電話 042-329-7665(水 10:00～17:00)